わたしの大好きな伊豆の国市

Izunokuni de kurasso

~伊豆の国市で暮らそう~

静岡県伊豆の国市

伊豆の国市を散郷にもつ "新"二十歳のみなさま

二十歳として新たな一歩を踏み出した皆さん、この度はおめでとうございます。 ここでは、皆さんが生まれ育った伊豆の国市への想い(郷土愛)を育んでいただきたく、 伊豆の国市の魅力を紹介します。

" 住み続けたい" いつかは戻ってきたい"伊豆の国市へ

わたしの大好きな伊豆の国市

まるごと総選挙2022 を実施!

自分たちの住む伊豆の国市の魅力を 再確認・再発見し、もっともっと 伊豆の国市を好きになってもらいたい!

▶ 選挙期間 令和4年10月17日~11月17日

▶実施方法 インターネットによる投票

公共施設に配架した用紙による投票

▶ 有効投票数 902 票 (インターネット838 票、用紙64 票)

【回答者の年齢層】

20 歳未満 4.7% 60 歳代以上 21.5% 20 歳代 9.2%

30 歳代 15.7% 50 歳代 23.9% 40 歳代 24.9%

設問1 わたしの一番好きな 気色 はここだらぁ





いつも癒されます! 桜並木通りを自転車で下るとなんだか 映画の主人公になった気分! とにかくここからの景色が1番!





- ②伊豆中央高校付近から眺める桜並木と富士山
- ⑤葛城山から眺める駿河湾と富士山
- ③宗光寺~南條から眺める狩野川と富士山

1 4 7	224.9%
<u>6</u> 315.6	⑤21.3 %

選択肢 —		全体	
进 机胶	票数	割合	
①松原橋から眺める狩野川と富士山	93	10.3%	
②伊豆中央高校付近から眺める桜並木と狩野川と富士山	225	24.9%	
③宗光寺~南條から眺める狩野川と富士山	141	15.6%	
④リバーサイドパークから眺める子どもたちの遊ぶ様子と富士山	65	7.2%	
⑤葛城山から眺める駿河湾と富士山	192	21.3%	
⑥大仁中学校前の坂から眺める城山と富士山(と街並み)	115	12.7%	
⑦狩野大橋付近から眺める城山と富士山	55	6.1%	
⑧未回答		1.8%	

20 歳未満		
票数	割合	
7	8.1%	
29	33.7%	VV
11	12.8%	
9	10.5%	
14	16.3%	VV
15	17.4%	
1	1.2%	
	票数 7 29 11 9	7 8.1% 29 33.7% 11 12.8% 9 10.5% 14 16.3% 15 17.4%

設問2 わたしの一番オススメの観光地はここだらぁ 観光地編





空中散歩の先に広がる景色といったら… そこで食べる甘味といったら… 行くしかないじゃん!パノラマパーク



金 ①伊豆パノラマパーク

銀 ④韮山反射炉

銅	3)(5	ご狩	り
---	-----	---	----	---

選択肢	全体		
迭扒放	票数	割合	
①伊豆パノラマパーク	326	36.1%	
②江川邸	107	11.9%	
③伊豆長岡温泉街	47	5.2%	
④韮山反射炉	178	19.7%	
⑤伊豆のへそ	79	8.8%	
▲ ⑥いちご狩り	161	17.8%	
⑦未回答	4	0.4%	

	20 歳未満		
	票数	割合	
**	30	34.9%	
	7	8.1%	
	9	10.5%	
VV	12	14.0%	VV
	8	9.3%	
VV.	20	23.3%	\mathbf{V}
	0	0.0%	



設問3 公園編

⑦未回答

わたしの一番オススメの全国 はここだらぁ



銅 ⑥市民の森 浮橋



④守山西公園· 狩野川さくら公園



金 ②狩野川リバーサイドパーク





0.7%

選択肢 -		全体	
		割合	
①湯らっくす公園	76	8.4%	
②狩野川リバーサイドパーク	328	36.4%	
③城池親水公園	84	9.3%	
④守山西公園・狩野川さくら公園	180	20.0%	M
⑤広瀬公園・広瀬プール	49	5.4%	
⑥市民の森 浮橋		19.8%	VV

20 歳未満	啧・20 歳代	
票数	割合	
8	9.3%	
29	33.7%	
9	10.5%	
17	19.8%	VV
8	9.3%	
15	17.4%	VV
0	0.0%	

設問4 わたしの好きなイデコスイーツはこれだらぁ 特產品編









金 ②大福

銀 ⑥ケーキ

①ソフトクリーム 写真はイメージです

全体 票数 割合 ①ソフトクリーム 131 14.5% ③どら焼き 9 1.0% ⑤ババロア 36 4.0% 30.0%

	20 歳未満 · 20 歳代		
	票数	割合	
M.	21	24.4%	1
Μ.	48	55.8%	Ì
	2	2.3%	
		1.2%	
	3	3.5%	
		12.8%	İ
	0	0.0%	Ī

246.9% 630.0%

設問5

わたしの好きなミニトマト料理 はこれだらぁ

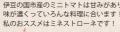


銅 ③ベーコン巻き



銀 ②ピザ

伊豆の国市産のミニトマトは甘みがあり 味が濃くっていろんな料理に合います!



⑦未回答

427.7% 315.2% 225.4%

金 ④サラダ

写真はイメージです

755 TCI D+	全	全体	
選択肢		割合	
①パスタ	127	14.1%	
②ピザ	229	25.4%	
③ベーコン巻き	137	15.2%	
④サラダ	250	27.7%	
⑤和風の汁物 (味噌汁、おでんなど)	20	2.2%	
O > > = 1 = - >	400	4 4 707	

	20 歳未満·20 歳代		
	票数	割合	
	14	16.3%	
	25	29.1%	
	9	10.5%	
44	21	24.4%	
	0	0.0%	
	17	19.8%	
	0	0.0%	

0.7%

住んでるからこそわかる!

いずのくにぐらし

ずっと住み続けていると意外に見えてこない 伊豆の国生活の魅力! 移住者だからわかる伊豆の国市の魅力を紹介!

ターン移住者

INTERVIEW

市内だけじゃなく、伊豆半島全体を満喫できる 伊豆の国市生活は最高です!!

自然が豊かな地域は全国にたくさんあるけど、東京から近くてこれほどコンパクトに「温泉」、「山」、「川」、「海」などの魅力的な資源が身近に揃っているのは全国的にも珍しいのでは。ここで生まれ育った人はこの素晴らしさに気づいていないかもしれないけど、他の地域の人からしてみたら、とても羨む場所だと思いますよ。

市内だけでもサイクリングやキャンプ、カヤック、サップなどのアウトドアが存分に楽しめますが、伊豆半島の付け根に位置するここは、東伊豆、西伊豆、南伊豆どこに行くにも便利。移住して早や4年、市内だけじゃなく、伊豆半島全体を満喫できるここでの生活は最高です!



川崎市出身(元地域おこし協力隊) 小山和志さん



ターン移住者



沼津市の医療施設で働く 池谷夏穂さん

東京の友達とも地元の友達とも気軽に遊べる 伊豆の国市は**本当に住みやすい**

伊豆の国市は都市部と違って大きな会社はそれほど多くありませんが、近くの沼津市や三島市に行けば就職先の選択肢も格段に広がります。通勤も東京での満員電車とは違い、自分の運転なのでそれほどストレスは感じません。それどころか、帰り道にららぽーとへ寄ったり、車窓からの景

色を楽しんだり、車社会の「自由」を満喫してます。

帰宅後も趣味のバレーボールを地元仲間と楽しむことができる し、東京からの距離も近いので大学時代の友達と気軽に遊ぶことも できます。そして、何より人の温かみを感じることができる伊豆の国 市は本当に住みやすいところです。



帰宅途中に友達と海を眺めるのも 大切な時間

★伊豆の国市民の働くところ

伊豆の国市を常住地として働いている 15 歳以上の就業者数



その他 三島市 清水町 函南市 沼津市

【市外勤務先上位市町】

ή.	삐名	人数	割台
1位	三島市	2,459人	23.6%
2位	沼津市	2,300 人	22.1%
3位	伊豆市	1,553人	14.9%
4位	函南町	1,257 人	12.1%
5位	清水町	604 人	5.8%

出典 令和2年 国勢調査

★伊豆の国市の住宅事情

市町名	伊豆の国市	静岡県	東京都	全国
住宅の広さ※1	106.73m²	103.15㎡	65.9m²	93.04m²
持ち家の場合※2	130.26m²	127.78m²	93.28m²	119.91m²
持ち家率	68.0%	67.0%	45.0%	61.2%

※1 持ち家、借家等含む ※2 一戸建て、長屋建て、共同住宅、その他 出典 平成30年住宅・土地統計調査 住宅及び世帯に関する基本集計

★通勤にかかる時間

静岡県	27分		
東京都	36分		
全国	31分		

出典 令和3年社会生活基本調査 曜日、男女、行動の種類別 総平均時間(15歳以上)

★移住の動向

◆希望移住先ランキング _{静岡県}

2年連続全国1位!

		R 3 年度		
1位	静岡県	静岡県		
2位	山梨県	福岡県		
3位	長野県	山梨県		
	出曲 Cスキト回帰古塔センター			

伊豆の国市

◆移住者数 R 3年度 過去最高

		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
	伊豆の国市	33人	29人	28人	47 人
	静岡県	1,291 人	1,283 人	1,398 人	1,868 人

ターン移住者

INTERVIEW

育ってきたこの環境で 家族と過ごすことができること やっぱり**故郷っていいですね**



システム化されたイチゴハウス栽培も 就農の決め手の1つ

東京でのサラリーマン時代も「いつかは自分の城を持ちたい」という想いはありました。やったらやった分、成果をダイレクトに感じることができる農業という仕事は、まさに



市内で新規就農者として働く 梅原亮人さん

城主。「想い」の実現に向けUターン移住を決意しました。

幸いにも伊豆の国市は、イチゴの名産地ということもあり、家族の理解や協力、行政などからのいろんな支援を受け、今では城主 経営者として頑張っています。

サラリーマン時代とは違い、組織にとらわれないこの仕事は気持ち的に楽ですね。家族との時間をはじめ自由に使える時間が増えたこと、育ってきたこの環境で家族と過ごすことができること。 やっぱり故郷っていいですね。

★伊豆の国市の誇れる県内No.1

イチゴの産出額(推計)



出典 農林水産省HP 令和2年 市町村別農業産出額(推計)データベース





R3 年度 **2,004 トン**

出典 JA ふじ伊豆農協調べ









医師の数

(人口10万人あたり) (人口10万人あたり) 562.3 人 312.4 人

薬剤師の数 一般病床の数

(人口10万人あたり) 1,493.3 床

出典 市町の指標(令和3年度)



市町議員の女性割合 35.3%

市町職員の女性割合 36.5%

出典 市町の指標(令和3年度)





市公式移住支援HP



市公式HP



市公式観光HP



旅色×伊豆の国市 スペシャルナビゲーター

発行 令和5年1月 伊豆の国市企画財政部企画課 〒410-2292 静岡県伊豆の国市長岡340-1 ☎055-948-1413

Email kikaku@city.izunokuni.shizuoka.jp

協力 大日株式会社 公益財団法人江川文庫 株式会社村の駅 富士伊豆農業協同組合